



本校は、令和6年度にスーパーサイエンスハイスクール（SSH）に指定され、世界トップレベルの科学技術人材の育成を実現する理数教育に重点をおいています。その中でも、新しいカテゴリーで、文理を融合し、科学的な関心と思考力を高める課題解決型学習の開発に関する実践的研究を展開しています。探究活動において、理系のテーマはもちろんですが、文系のテーマにおいても科学的な手法により取り組むことを求めていくものになります。そこで定期的にこの通信で皆さんが活動する姿を紹介していきます。

【2年：理数探究】日本科学未来館に訪問しました！

4月12日、「理数探究」受講者51名（2学年）が、日本科学未来館にて探究活動を行いました。前日の11日は事前授業として学校探検を行い、生徒それぞれが学校の中で気になったことを写真に撮って互いに共有しました。12日の日本未来科学館訪問では、学校探検に倣って日本未来科学館内を探検し、それぞれが気になったことを写真に撮って共有しました。その後、それぞれが「探検記録」を作成し、ミニ発表会を行いました。ここからどのようなテーマが生まれ、どのように探究が深まっていくのか、期待が膨らみます。



防災に関する展示の見学



ガイドの方の説明



作成した記録の共有

【1年：総合的な探究の時間】梅嶋真樹先生による講演会を実施しました！

4月17日（水）、梅嶋真樹先生（IEC 国際電気通信会議システム委員会議長）の講話を聴く機会が設定されました。講演会では、「大学はどのようなことをする場所なのか」について研究者間のコミュニケーションの大切さを交えながら語っていただき、「日本とタイ、どちらがより成長している国か？」をテーマに論理的なコミュニケーションの練習を行いました。その後、海外の研究者とオンラインで対話する機会もありました。



体育館での講演の様子

1学年はこの後、梅嶋先生が創業された一般財団法人 SFC フォーラムが開発している『論理コミュニケーション』というプログラムを受け、2学年、3学年と続く探究活動に向けて論述力を鍛えていきます。

【3年：総合的な探究の時間】最終論文執筆中！

3年生は6月18日までに個人研究の最終論文を仕上げることを求められています。現在担当の先生やTAの先生方と話し合いをしつつ、それぞれが論文を書き上げています。今回は Teams 上での提出になります。不明な点があれば、SS 探究部まで聞きに来てください！